

筑波大学救急・集中治療医学/ウィメンズヘルス看護学・助産学主催
NPO 法人周産期医療支援機構共催

BLSO/ALSO Provider Course in Tsukuba

～産科救急は、病院前から集中治療室までの「コラボ」医療の原点！！

地域MC救命士・ER/ICUチーム・周産期/新生児チームのコラボレーション～

産科救急は近年、病院前たらい回しや重症管理の難易度の高さ等、産科や新生児科だけでは対応困難なケースも見受けられます。産科や新生児科だけではなく、地域の救命士、救急集中治療の医師看護師、麻酔科や手術室看護師まで含めて全力を注がなければ、母体救命を行うことはできません。また近年の救急医は小児救急も対応できるようになってきましたが、未だに産科救急・妊婦や産褥期の内科救急は苦手としており、救急医療従事者の産科救急に対するレベルアップも重要です。そのためにも共通言語で話すことができ、顔が見える関係を築くことが必要不可欠です。

つくば市は国内最大の研究学園都市として、産業と学問、環境と生活の連携をテーマとしています。産科救急も地域MC救命士、ER/ICUチーム、周産期/新生児チームのコラボレーションなければ成し遂げられません！

今回、筑波大学医学医療系 救急・集中治療医学/ウィメンズヘルス看護学・助産学主催で、周産期救急に携わる関係者に対して、以下の標準化コースを開催いたします。救命士や救急や周産期の皆様方と意見交換ができる顔が見える関係を作ってみませんか？皆様方の多数の御参加お待ちしております。

●BLSO プロバイダーコース

対象：救急救命士、看護師、救急医、家庭医など

BLSO (Basic Life Support in Obstetrics) は、病院外・病院前での妊産婦救急を想定した、産科に関する基礎的なトレーニングプログラムです。日本では 891 件/年の施設外分娩事例を救急隊が收容し増加傾向です (2015 年全国消防本部アンケート調査)。また、外傷や内科疾患で ER に搬送される妊婦は珍しくなく、災害では専門科問わず妊産婦救急に対応する必要があります。本コースでは、妊婦の評価方法、車中などでの分娩介助、新生児蘇生、妊婦蘇生などを 1 日かけて講義と実習で学びます。日頃は産科医療に関与してないが、車中分娩や妊産婦救急に遭遇することがある、救急救命士、救急の看護師・医師、家庭医などを対象としたプログラムです。

日時：2023年3月11日(土)or 3月12日(日)両日共 8:30～19:00 予定(1日間コース)

定員：各日 18 名

※事前に e-learning 受講が必須です

費用：18,000 円

●ALSO プロバイダーコース

対象：研修医、産科医、救急/集中治療医、助産師、麻酔科医など

ALSO (Advanced Life Support in Obstetrics) は、病院内での妊産婦救急を想定した、産科に関する実践的なトレーニングプログラムです。日本では1年間に40~50名の妊産婦死亡がおきており、地域や施設を問わず質の高い産科医療を提供することが重要です。本コースでは、補助経膈分娩、肩甲難産、胎位胎向異常分娩、胎児心拍モニター、妊婦蘇生などを2日かけて講義と実習で学びます。産婦人科を志望する初期・後期研修医・医学生、異常妊産婦の全身管理を行うことが多い救急医、集中治療医、麻酔科医、産婦人科医、助産師などを対象としたプログラムです。

日時：2023年3月11日(土) 8:30~19:00 予定

12日(日) 8:20~17:00 予定 (2日間コース)

定員：30名

※事前に e-learning 受講が必須です

費用：40,000円

●申し込み方法 以下の URL の受講生募集フォームから応募ください。

<https://my.formman.com/t/Vlo/>

※注釈を読みながら入力して下さい！携帯メアドでは登録不可！

募集期間：2022年12月29日24時まで

※申込順での受講決定ではありません。申込者多数の場合、茨城県内勤務の方を優先とします。

他にも職種や地域性を加味して受講決定させていただきますので、御了承下さい。

※当日の昼食はございません。各自で御準備お願いいたします。

●場所：筑波大学医学群棟 (受講決定者には後程詳細をお送りいたします)

●問い合わせ先 日立総合病院 救急集中治療科 小山泰明

電話：029-830-3711 (代表)

※本コース開催にあたり、ALSO-Japan 新型コロナウイルス対策ガイドライン及び筑波大学附属病院 COVID-19 対応 Phase 区分と行動指針に沿って、感染防止に努めます。十分な室内換気を保つように配慮しますが、御参加される皆様にも協力して頂き、マスク、フェイスシールドかゴーグル、手袋、手指アルコールを各自持参して頂きます。また、症状や行動履歴を記載した当大学規定書類を提出して頂きます。

受講料振込および本部登録以降、テキストダウンロード、e-learning 受講が可能となります。しかし開催1か月前を切った段階で、緊急事態宣言等やむを得ずコース中止が決定した場合は、規定により振り込まれた受講料を返金できません。よって、開催可否および本部登録は開催1か月前に判断し、受講生の皆様が不利益にならないよう配慮致します。また、感染者との濃厚接触歴がある場合や発熱・体調不良がある場合は参加できません(返金なし)。安全なコース開催のため、何卒御理解御協力を頂きたく存じます。